

齋藤病院

日頃、青木教授並びに神経内科の諸先生のご指導、ご支援を賜わり、深く感謝いたしております。

早いもので、東日本大震災から7年が過ぎ、石巻市内では被災された方々の防災集団移転宅地、復興公営住宅への転居がほぼ完了し、沿岸部では津波復興祈念公園の造成が始まろうとしています。

当院におきましては、渡辺弘一先生を中心に瀬野暢仁先生、桧野正俊先生が各分野でご活躍されております。

院内においては、昨年度、石巻医療圏の将来像を見据え病棟編成の転換を行いました。石巻赤十字病院神経内科の諸先生、地域の医療機関及び介護関連施設との連携により、当院の地域医療を支える機能・役割を果たすことができ、病棟稼働も順調に伸びてきております。

11月には、当法人で開催している宮城県東部高齢者ケア研究会へ東北大学大学院医学系研究科の上月正博教授をお迎えし、「超高齢化社会・重複障害時代のリハビリテーション 医療や介護の現場で何が必要か」について、講演していただきました。会場には地域の医療福祉関係者が多数出席され盛況に終わることができました。

石巻地域では人口減少と高齢化が進み、地域包括ケアシステムを構築していくために医療機関の機能分化が進められておりますが、当院は今後とも青木正志教授はじめ、神経内科諸先生のご支援により、石巻地域において地域医療と福祉の向上のために貢献できるように努力したいと存じます。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げますとともに、東北大学神経内科のさらなる発展を祈念いたします。

(齋藤 明久)

29年度

外来患者数 48,907

退院患者数 996

